

DP1
幅広い言語学の分野から自らの専門領域を確立させるため、初年度より各々の分野で所定の科目履修をすることにより得た、言語研究の現状理解と方法論

DP2
解決すべき問題を研究課題という適切な形式で問う力

DP3
問題解決のために最も適切なデータ収集、および分析を行い、意味のある解を見つけ出す力

DP4
言語学の基礎概念と方法論を広い視野に立って身につけ、学究的な思考方法を学び、特定の専門領域を究明する力

DP5
結果の意味づけができ、専門性を活かして社会に貢献する力

DP1 修士論文
 DP2 リサーチペーパー
 DP3 研究指導
 DP4
 DP5

DP1 言語聴覚学特論A (成人のコミュニケーション障害)
 DP2 言語聴覚学特論B (小児のコミュニケーション障害)
 DP3 言語聴覚障害研究法C (データ分析)
 DP4 言語発達障害学演習A
 DP5 発声発語障害学演習A
 コミュニケーション科学研究法A
 コミュニケーション科学研究法B

DP1 言語聴覚療法管理学
 DP2 地域言語聴覚療法
 DP3 失語・高次脳機能障害学特論A
 DP4 失語・高次脳機能障害学特論B
 DP5 聴覚障害学特論A
 聴覚障害学特論B
 聴覚障害学特論C (補聴器)
 聴覚障害学特論D (人工内耳)
 小児言語発達学特論
 言語聴覚障害研究法A (心理測定法)
 言語聴覚障害研究法B (実験計画法)
 言語聴覚障害研究法D (文献講読)
 言語聴覚障害の評価と診断A (成人)
 言語聴覚障害の評価と診断B (小児)
 言語障害研究特殊講義A (機能性構音障害)
 言語障害研究特殊講義B (器質性構音障害)
 言語障害研究特殊講義C (呼吸発声発語の生理学)
 言語障害研究特殊講義D (音声障害)
 言語障害研究特殊講義E (吃音)
 言語障害研究特殊講義F (学習障害・脳性麻痺)
 言語障害研究特殊講義G (成人の運動性構音障害・摂食・嚥下障害)
 臨床医学特論A (臨床神経学)
 臨床医学特論B (精神医学・リハビリテーション医学)
 臨床医学特論C (耳鼻咽喉科・頭頸部外科学・形成外科学・臨床歯科医学)
 臨床医学特論D (神経系の基礎と病態・内科学)
 臨床医学特論E (小児科学・小児保健・障害学)
 言語聴覚病理学特論 (医学総論・解剖学・生理学・病理学)
 高次脳機能障害学演習A
 高次脳機能障害学演習B
 言語発達障害学演習B
 聴覚障害学演習A
 聴覚障害学演習B
 発声発語障害学演習B
 統辞論基礎
 意味論基礎
 音声学・音韻論基礎
 実験音声学特講・演習I-A
 実験音声学特講・演習I-B
 実験音声学特講・演習II-A
 実験音声学特講・演習II-B
 PSYCHOLINGUISTICS
 SECOND LANGUAGE ACQUISITION (ENGLISH)

DP3 臨床実習1 (24年次生以前)
 DP4 臨床実習2 (24年次生以前)
 DP3 実習指導 (25年次生以降)
 DP4 総合臨床実習 (25年次生以降)
 DP3 見学実習 (25年次生以降)
 DP4 評価実習 (25年次生以降)

DP2 心理測定学特殊研究I
 DP3 認知心理学特殊研究I
 DP5 認知心理学特殊研究II
 生理心理学特殊研究I
 PHYSIOPSYCHOLOGY 2
 発達心理学特殊研究I
 発達心理学特殊研究II

Level

600

500